



2026年度／

九電みらい財団 体験型環境教育の参加校を 募集します！

(公財)九電みらい財団は、九州電力(株)の社有林「くじゅう九電の森」(大分県)、諫早市さまの土地を活用した「いさはや九電みらいの森」(長崎県)、霧島市さまの土地を活用した「きりしま九電みらいの森」(鹿児島県)で、地球温暖化や森の役割を学ぶ「講話」と、森林観察や間伐体験などのフィールドに合わせた「体験」を組み合わせた現地体験型環境教育を行っています。

皆さまからのお申込みを心よりお待ちしております。

基本の体験内容



森の特性に合わせた体験プログラム

森の講話

地球温暖化の現状や森の役割について学びます。また、森の役割を確認するための実験も行います



講話から体験へ

森林散策

森の中を散策しながら、五感を使って自然に親しみ生物多様性や木の生長について学びます



間伐体験

森のお世話の一つである間伐を体験します。木を切ることで太陽の光が差し込み、木の生長を促す効果を体感します



くじゅう

育林・観察体験

森のお世話の一つである「下草刈り」を体験します。また、苗木の生育状況の測定を通して自然に親しむ心を育みます



いさはや

しがらみ作り体験

豊かな森づくりに向け、土砂の流出防止を目的とした森のお世話のひとつ「しがらみ作り」を体験します



きりしま

活動の詳細については九電みらい財団のホームページをご覧ください



募集概要

参加対象	小学生（小学校4年生以上推奨） ※ 学校単位でお申込みください
定員	くじゅう70名/回、いさはや60名/回、きりしま50名/回 ※ 定員を超える場合は原則日程を分けて実施します
実施時期	当財団が定める日程内のご希望の日（2026年4月～12月） ※ 当財団が定める日程は募集要項を参照ください
実施回数	①くじゅう九電の森 全7回程度 ②いさはや九電みらいの森 全10回程度 ③きりしま九電みらいの森 全6回程度 ※ それぞれご希望いただいた日程の中から、 抽選で各校1回（人数によっては2回）体験いただきます
費用	無料（バス代、テキスト代、保険代等すべて当財団で負担します）
申込方法	「参加申込書」に必要事項をご記入の上、メールまたはFAXにて ご提出ください ※ 実施回数に限りがございますので、申込多数の場合は抽選とさせていただきます。予めご了承ください。
申込締切	2026年1月30日（金）
決定通知	2026年2月16日（月）までに通知
活動までの流れ	1月30日必着 お申込み  2月16日まで 選考・参加決定連絡  活動1～2か月前 事前打合せ  活動実施

参加された先生の声

- とても貴重な学習をすることができました。教室より子どもたちも生き生きしていました
- 『森のにおいがする』『土がふわふわ』など五感を使って学ぶことができました

2024年度に参加した約98%の児童に「自然を大切にする気持ちが育まれた」と回答いただきました



ずっと先まで、明るくしたい。

お気軽にお問い合わせください。

公益財団法人 九電みらい財団

TEL 092-982-4627 / FAX 092-982-4676

Mail contact@kyuden-mirai.or.jp

（受付時間：平日9時～17時）